



Q 岡義博法律事務所報 第57号

高松市丸の内7番20号 丸の内ファイブビル5階

TEL (087) 821-1300

FAX (087) 821-1833

MAIL oka-law@kln.ne.jp

HP http://www.kln.ne.jp/oka-law/

キャッシュレス時代

所長 弁護士 岡 義博

10月から消費税が10%に上がった。増税前の駆け込み需要もマスコミで報道された。消費税増税の問題点の1つは軽減税率だ。食料品など一部の品目の税率を8%のままにしたため複雑極まりない事になった。食料品を買って家へ持って帰ると8%だが、店内で飲食すると10%になるという。同じ品目ででありながら、何故税率が異なるのか合理的な説明はできないだろう。

消費税増税からんでのもう1つの問題はキャッシュレス化である。国はキャッシュレス化を進めるためポイント還元制度を導入した。現金ではなくスマホなどのキャッシュレス決済をした場合には消費者にポイントを還元しようとするものである。この還元率も店によって異なるので複雑である。ポイント還元は9ヶ月限定だが、国はこの間にキャッシュレス化を進めて行きたい考えである。

しかし、キャッシュレス化に危険はないのか。キャッシュレスとはコンピューターを使用して支払をするという事である。コンピューターに自分の口座番号を教えて、販売店がその口座から支払を得るという事である。クレジットカードの利用と理屈は同じである。カードに情報漏洩はつきものである。口座番

号が盗まれるおそれがある。カード情報の流出は数え切れないほどある。大量の個人情報流出事件がいくつも報道されている。個人情報を狙うハッカーは世界中にいくらでもいることを忘れてはならない。情報流出を防ぐ手当を知らない人間が軽々しくキャッシュレス決済を利用していると大変な目にあう事を認識しておく必要がある。

コンピューターシステムがダウンしたり乗っ取られたりするおそれもある。コンピューターの防御は100%ではない。攻撃する側と防御する側の攻防はいたちごっこになっている。いつの日か世界中のコンピューターネットワークをダウンさせたり乗っ取ったりする者が現れるかもしれない。キャッシュレス決済が100%になった時代にこのような事が起これば世界の経済は破綻してしまう。AIが人間を超える時代が来ると、このような事態は現実のものとなるかもしれない。

キャッシュレスで国が紙幣を発行しなくなると国家の存在意義はなくなるかもしれない。現金がなくても経済取引はできるから、膨大な個人情報を保有する巨大企業が世界を制する時代となるのだろうか。



法の女神・テミス

この像は、ギリシャ神話の「法の女神」テミス (Themis…ギリシャ語で、「掟」「習慣」「法」「正義」を意味します) を形どったものです。

右手に掲げるはかりは、公平を象徴するとともに、悪の重さをはかり、左手の剣は力による貫徹を象徴し、目隠しは無私をあらわすものといわれています。

虐待の相談は市町村の窓口や地域包括支援センターに寄せられます。相談を受け付けた後、市町村等は事実確認を行う必要があります。ところが、事実確認というのは簡単ではありません。相談する人が正確な情報を持っていることは少ないのです。

そこで、どのように情報収集するかが苦労するところです。虐待されているとされる高齢者の所へ行って話を聞けばいいという単純なものではありません。虐待者が常に高齢者の側にいる場合、高齢者から話を聞くことができません。虐待者がいない時間帯を見計らって訪問することになりますが、その時間帯の見極めは簡単ではありません。うまく高齢者に会えたとしても、高齢者が虐待の事実を素直に話してくれない事もあります。虐待者を恐れていたたり、虐待されても頼るしかないという状況にある高齢者は多いものです。

事情聴取に行く者としては、高齢者の様子（アザがないか）とか話しぶり（おどおどしていないか）を観察するほか、生活状況も観察する必要があります。家の中が散らかっていて掃除をした様子がないとか、布団が不潔なままになっているとか、着ている服が汚れたままであるとか、食事や水が与えられている様子がないとか、アンテナを張り巡らせて観察する必要があります。

身近な法律シリーズ (57)

高齢者虐待防止法 ③

そのほか、家に入ったりしている近所の人、民生委員、ヘルパー、医師などがいれば、この方から情報を得ることも大事です。

可能な限り情報を集めて、関係機関が集まり虐待があるかどうか協議し判断します。虐待があると判断すれば対応の段階に入ります。

対応の目的は、虐待の解消と高齢者が安心して生活できる環境整備です。虐待発生要因を把握し、課題を整理して、対応計画を立てます。これらは事案によって当然異なります。

虐待対応に当たっては、市町村に様々な権限が与えられています。高齢者の生命・身体に重大な危険が生じている場合には、立入調査することができます。立入調査は強制的なものです。虐待を防止し、高齢者の保護をはかる場合には、やむを得ない事由による措置を取ることが出来ます。分離保護の措置が取れます。例えば養護老人ホームへの入所措置です。この措置を取るために市町村には居室を確保することが求められます。また、虐待者が高齢者に面会することを制限することができます。面会制限はやむを得ない措置を取った場合にすることができます。やむを得ない措置を取っていない場合には、施設管理者の管理権に基づいて面会制限してもらうことになります。



ちょっとひといき

事務局 K・K

老犬の介護を帰省した夫に任せ、令和を大阪の友人達と迎えた。4月30日、予約していたそば粉に拘ったガレットの人気店で、久々の友人達と再会。サーモン、エビ等を包んだ総菜タイプとスイーツタイプを頂いた。そばの風味がして生地がとても美味しく女性好みの味。女性客が多いのは納得。機会があれば、また行きたいと思った。その後、問屋街の店で買い物。散々悩んだ末、皆が共通して買ったのがタオルハンカチ。更年期女性の必需品。その夜、天神橋筋商店街の店で令和に乾杯！

翌朝、雨の中、大阪天満宮を参拝。御朱印の行列を横目に記念イベントの安倍川餅、御神酒、御神水を頂く列に並ぶ。雨で参拝客が少なかつたからか、振る舞い餅や酒の量が多い。お腹い

っぱいって可愛く言ってみた直後、参道脇の窯焼きピザ屋でガッツリ食事。更に食後はパンケーキの店へ。行列の待ち時間で消化しながらずっと食べてるような。

最後は、お土産に頼まれていた豚まんを買って、高速バスに乗車。豚まんの匂いが他の乗客の迷惑だと思い、乗車席には持ち込まず、バス底の荷物入れに乗せ、友人達の見送りに手を振った。次のバス停で乗車してきたファミリーが、私の席の周りを囲む様に着席。着席するや否や豚まんを広げ、バス中に匂いを充満させながら平然と食べ始めた。その匂いに、散々食べ歩いていて私は胸焼けし、隣に分らないように、そっと鼻を押さえて寝るしかなかった！

八十八ヶ所巡り

その21

76番金倉寺（こんぞうじ）。智證大師（円珍）の祖父が開いた寺である。円珍は弘法大師の甥にあたり、この寺で生まれている。讃岐は偉いお坊さんがたくさんいるものだ。円珍は延暦寺で出家して、唐にも渡り修行している。後に天台宗の座主となっている。そこでこの寺は天台宗の寺である。円珍が刻んだ薬師如来が本尊として祀られている。



乃木将軍が第11師団長として善通寺に赴任した時、金倉寺を宿舎として使用していた。ある時、夫人が将軍に面会に来たが、寺が女人禁制であるため、夫人に会わなかったといわれる。夫人は松の木の下で途方に暮れ東京に帰ったという。「乃木将軍妻返しの松」がある。

境内は広く、樹齢1000年といわれる楠の大樹がある。本堂横の訶梨帝母堂（かりていぼどう）には鬼子母神が祀られている。円珍5歳の折、訶梨帝母（鬼子母神）が目の前に現れ、円珍を衛護すると言われたという。鬼子母神は自身500人の子がありながら人間の子を食べていたが、釈迦に末の子を隠され改心し、母の心を持ったとされる。そこで、安産の神、幼児守護の神として信仰されている。

初めて巡礼に来た時には、お祭りで、境内で子供の相撲大会が開かれていた。



母の観る 子供相撲や 秋の寺
(Y・O)

高松ウォッチング

事務局 E・O

この夏、主人の会合に同行して帯広へ行ってきた。合言葉は「旅行中仲良く〜」

この日は全国的に大雨で飛行機のダイヤが乱れていた。私たちが乗る飛行機も出発が20分遅れた。羽田での乗り継ぎが40分しかない。少しハラハラ。到着したのが30分遅れ。もう間に合わない！降りるゲートは11番。帯広行は17番ゲート。もうダッシュだ。機内にて助走態勢。

とその時「帯広行き、〇〇行の7人の方は出口でお待ち下さい」との機内放送。夏休みで満席状態。機内からなかなか出られず、7人が揃わない。

「なんでここで待つん？早く走ろう」と私。「まあ待て、落ち着け」と主人。全員揃うや、案内ですぐ横の階段を降り、待っていたバスに7人が乗り込む。バスはものの1分で17番ゲート裏口へ。

「へ〜。おもしろい。VIP待遇だ〜」

何のことはない。帯広行もダイヤが乱れ、30分遅れで飛行機は無事離陸。

やれやれ。お昼を過ぎ、お茶も出てきたことだし、空弁を食べようとなった。

主人が弁当の包をあける。狭い機内の中、箱の角がお茶にあたり、熱いお茶は、私の左足に降り注いだ。「熱っ〜何やってんの！」と思わず大声。

スチュワーデスさんにアイスノンをもらい冷やす。痛い。

その後、スチュワーデスさんが「大丈夫ですか、化粧室で様子を見られては？」大丈夫だと言ってるのに、2回もやってきた。最後は年配のスチュワーデスまで。

この一連の騒動、隣の席の女性はずっと寝た振り（？）寝れるわけない。

飛行機を降りてすぐの出口で、またストップがかかる。事故処理班のような男性が待機。そして先ほどの年配のスチュワーデスが言った「足を確認させて下さい」

「えーここで！」

横を通る人にじろじろ見られながら、私はズボンをめくり太ももを。

「ずっと大丈夫だと言っているのに〜」

外部の方からの投稿です

O que sera, será, será ♪ なるようになる ♪

事務局 M・K



おもしろグッズをご紹介します。子供向けのおもちゃの「ペチャット」です。ぬいぐるみに取り付けるボタン型の機械で、色々な言葉を喋ります。「一緒にあそぼう！」

「楽しいね～」とか「○○ちゃん！」と子供の名前を呼びかけたりするので、まるでぬいぐるみがお喋りしているように見えるのです。

その仕掛けは、携帯電話のアプリにあります。アプリを操作して指示すると、その通りに喋ります。言葉のパターンも1000以上！歌ったり物語を朗読したり、おまかせモードにすれば操作無しでも自由にお喋りします。泣き声に反応して、子供をなだめてくれる見守りセンサーまで！

うちの息子にもプレゼントしました。ぬいぐるみから自分の名前を呼ばれると、ビックリした顔でじっと見つめた後、思い切り抱きついていました。人形がかけがえのない友達になる素敵なアイテムです！